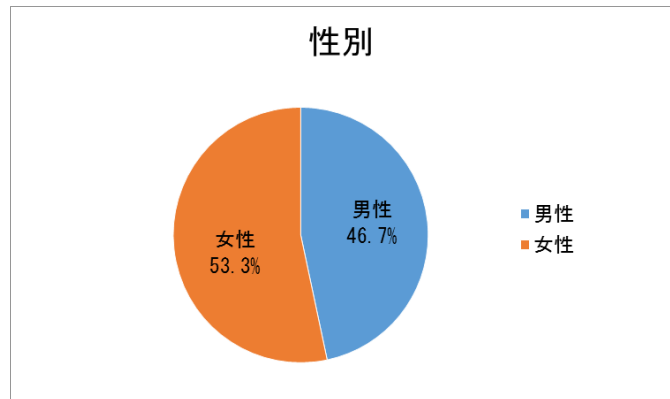


第3回市民ワークショップ参加者アンケート集計結果

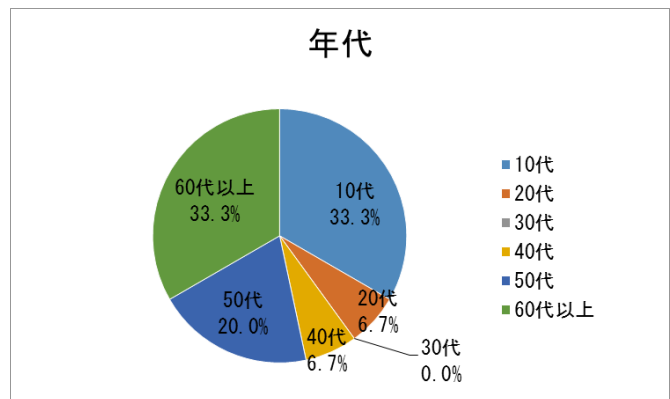
問1 参加者の性別

回答項目	回答数	割合
男性	7	46.7%
女性	8	53.3%
合計	15	100%



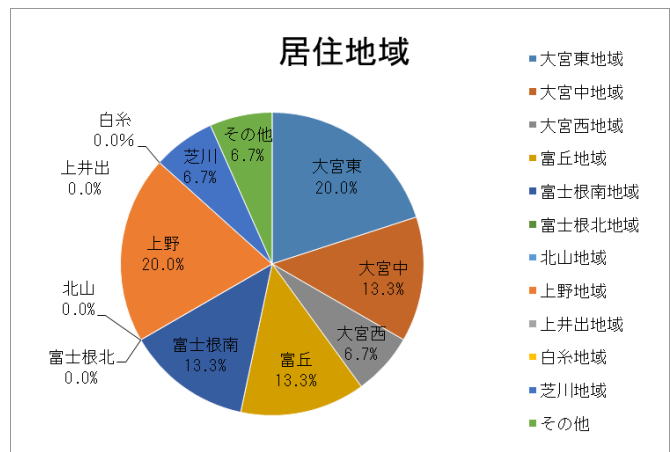
問2 参加者の年代

回答項目	回答数	割合
10代	5	33.3%
20代	1	6.7%
30代	0	0.0%
40代	1	6.7%
50代	3	20.0%
60代以上	5	33.3%
合計	15	100%



問3 参加者の居住地域

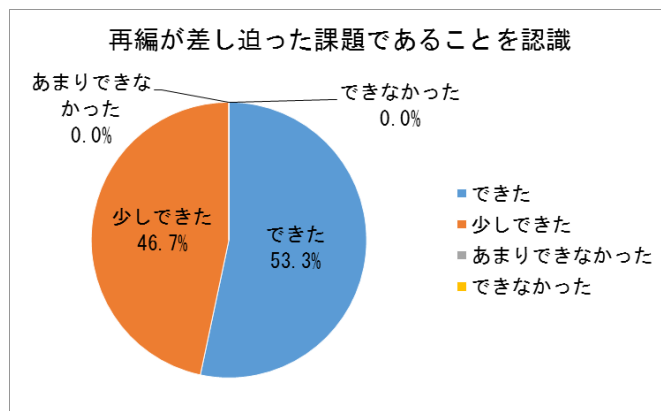
回答項目	回答数	割合
大宮東地域	3	20.0%
大宮中地域	2	13.3%
大宮西地域	1	6.7%
富丘地域	2	13.3%
富士根南地域	2	13.3%
富士根北地域	0	0.0%
北山地域	0	0.0%
上野地域	3	20.0%
上井出地域	0	0.0%
白糸地域	0	0.0%
芝川地域	1	6.7%
その他	1	6.7%
合計	15	100%



問4 公共施設の再編が差し迫った課題であることを認識できましたか。

できた 少しできた あまりできなかった できなかった

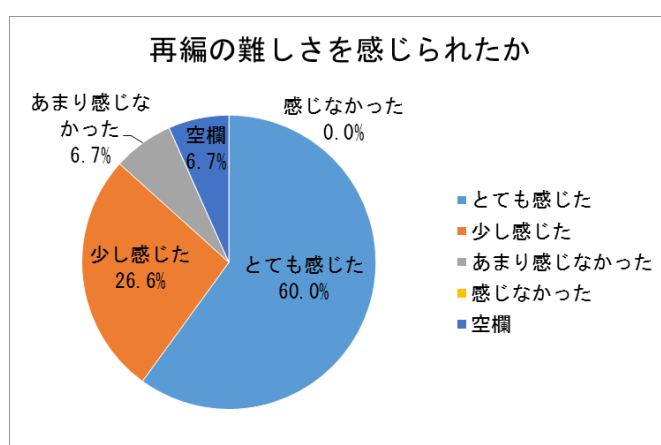
回答項目	回答数	割合
できた	8	53.3%
少しできた	7	46.7%
あまりできなかった	0	0.0%
できなかった	0	0.0%
合計	15	100%



問5 「公共施設再編ゲーム」を通じて、公共施設再編の難しさを感じられましたか。

とても感じた 少し感じた あまり感じなかった 感じなかった

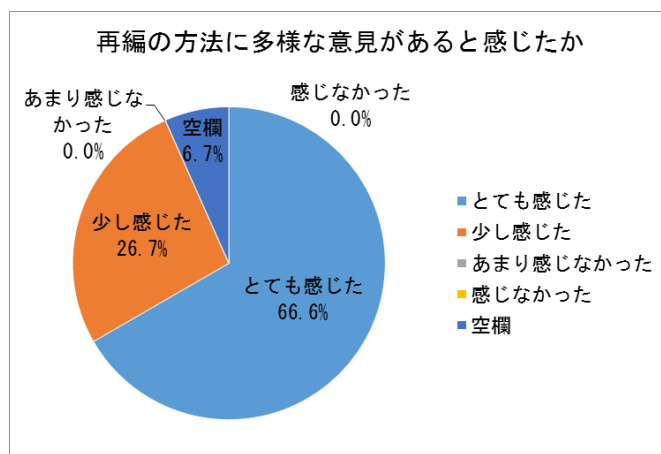
回答項目	回答数	割合
とても感じた	9	60.0%
少し感じた	4	26.6%
あまり感じなかった	1	6.7%
感じなかった	0	0.0%
空欄	1	6.7%
合計	15	100%



問6 「公共施設再編ゲーム」を通じて、再編の方法に多様な意見があると感じましたか。

とても感じた 少し感じた あまり感じなかった 感じなかった

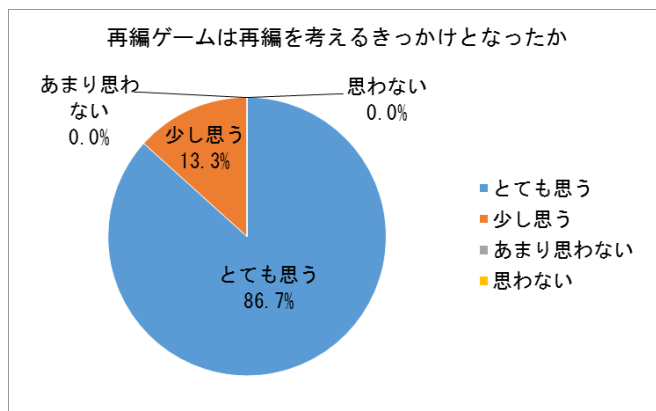
回答項目	回答数	割合
とても感じた	10	66.6%
少し感じた	4	26.7%
あまり感じなかった	0	0.0%
感じなかった	0	0.0%
空欄	1	6.7%
合計	15	100%



問7 「公共施設再編ゲーム」は、公共施設の再編を考えるきっかけとなると思いますか。

とても思う 少し思う あまり思わない 思わない

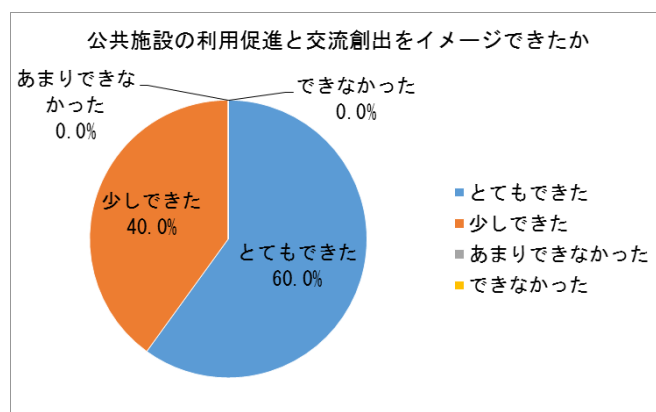
回答項目	回答数	割合
とても思う	13	86.7%
少し思う	2	13.3%
あまり思わない	0	0.0%
思わない	0	0.0%
合計	15	100%



問8 「公共施設再編ゲーム」を通じて、公共施設の利用促進と交流創出をイメージすることができましたか。

とてもできた 少しできた あまりできなかった できなかった

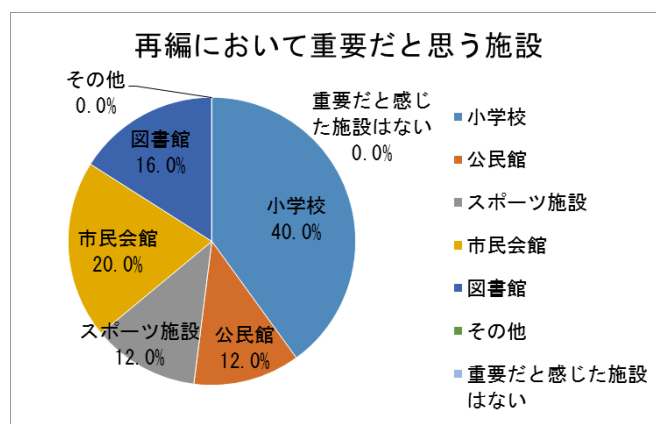
回答項目	回答数	割合
とてもできた	9	60.0%
少しできた	6	40.0%
あまりできなかった	0	0.0%
できなかった	0	0.0%
合計	15	100%



問9 公共施設の再編において、重要だと思う施設はどれですか。(複数回答可)

小学校 公民館 スポーツ施設 市民会館 図書館
重要だと感じた施設はない その他 ()

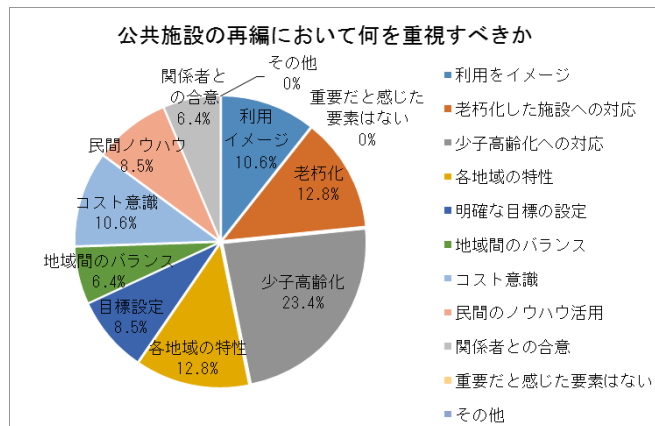
回答項目	回答数	割合
小学校	10	40.0%
公民館	3	12.0%
スポーツ施設	3	12.0%
市民会館	5	20.0%
図書館	4	16.0%
その他	0	0.0%
重要だと感じた施設はない	0	0.0%
合計	25	100%



問10 公共施設の再編において、何を重視すべきだと思いますか。(複数回答可)

- 利用をイメージすること 老朽化した施設への対応 少子高齢化への対応
各地域の特性 明確な目標の設定 地域間のバランス
コスト意識 民間のノウハウ活用 関係者との合意
重要だと感じた要素はない その他 ()

回答項目	回答数	割合
利用をイメージ	5	10.6%
老朽化した施設への対応	6	12.8%
少子高齢化への対応	11	23.4%
各地域の特性	6	12.8%
明確な目標の設定	4	8.5%
地域間のバランス	3	6.4%
コスト意識	5	10.6%
民間のノウハウ活用	4	8.5%
関係者との合意	3	6.4%
重要だと感じた要素はない	0	0.0%
合計	47	100%



今後の参考のため、今回のワークショップの内容や進め方について、改善点などありましたら教えてください。(自由回答)

- ・ゲームは理解すれば楽しいと思った。
- ・ゲームをやって、考えやイメージはつかめた。
- ・楽しくできた。やってみるとよく分かったので、良いと思う。
- ・ゲームの内容が理解できたと思ってから実際にやるのに頭の回転が必要だった。
- ・テーマを落とし込めなくて残念だった。もう少し時間があつたら、深く考えられたと思う。
- ・富士宮市の地域性を生かした体験であったと思う。
- ・交通移動のことが大きな課題だと思う。宮バスの再編を考えたい。
- ・大学生の皆さんが一生懸命で素晴らしいと思う。
- ・複合化のアイデア出しが難しかった。全国の様々な事例を見たいと思った。
- ・意見交換の時間が多くあり、とても良いと思う。
- ・時間がなくて、考えを深められなかった。
- ・市の職員に、話し合いで出た意見について、現実的に考えてどうなのかを話してもらいたい。
- ・発表の後再び各グループに戻り、グループ内で振り返りの意見交換をすれば良かったのでは。時間が残れば、その振り返りをまたグループごとに発表、共有したら良かった。
- 司会が全体に意見を求めても、その場で挙手して発表できる人は限られている。発表をしないからといって、何も考えていない(意見がない)訳ではない。
- ・本日提案した内容をもう一度見直して、再提案ができる機会を望む。
- ・富士宮の地域性で、特に移動方法として宮バスの必要性がとても重要になっていると思う。最終

的にも、宮バスをもっと利用してもらいアピールしていくことが大事になる。その中で公共施設の再編も広がりを見せてほしいと思う。

- ・公共施設の削減の話だけでなく、観光による収入増加、税収の見通しも踏まえ、どんなまちづくりをしたいのか、目指すのかなど、自分たちで考えることができれば楽しいと思う。将来の子ども達のためになるワークショップであってほしい。